

都会の菜園 “千川コミュニティガーデン” をオープン！

～菜園を通じた多世代の地域の繋がりや孤立・孤独の防止へ～



オープン日の様子



植え付け体験の様子

豊島区と DAIKEN 株式会社(本社:大阪市北区、社長:清洲 忠洋)は、区の未利用地を活用した「千川コミュニティガーデン」を、令和 8 年 6 月 6 日(土)にオープンしました。

本事業は、令和 7 年度豊島区企業等による事業提案制度※に基づき初めて実施する事業です。多世代の地域の繋がりを創出し、孤立・孤独を防止することを目的に、事業の実施主体である DAIKEN 株式会社が、区の未利用地である千川中学校プール跡地を活用し、地域住民向けのコミュニティ菜園(シェアファーム)として整備しました。

菜園内には必要な道具をすべて完備しており、利用者は普段着のまま手ぶらで来園可能。専門スタッフのサポート体制を整えているため、農業体験が初めての方でも安心してご参加いただけます。また、環境に適した作物を厳選し、通年で収穫できるよう運営するほか、誰でも参加できる収穫イベントやマルシェも実施します。本菜園を通して、誰もが気軽に農的体験や食育活動に触れ合える場を提供するとともに、官民の共創により子どもの体験格差解消にも繋げていきます。

菜園の見学・植え付け体験に訪れた小学生の姉妹は、実際の土に触れながら「普通の土とは違って、ふさふさ、ふわふわしていて面白かった。楽しかった！」と話し、また、初めて感じる独特の土の感触に笑顔を見せ、「トマトを育ててみたい！」と話してくれました。

■千川コミュニティガーデン 概要

開園日:令和 8 年 6 月 6 日(土)

実施企業:DAIKEN 株式会社(運営・管理)

実施場所:千川中学校プール跡地(豊島区高松1丁目12番) ※敷地面積約 700 m²

利用対象者:豊島区在住の方 / 利用料金:月 3,000 円/世帯【申込者多数のため、現在募集を一時休止中】

アクセス:東京メトロ有楽町線・副都心線 要町駅から徒歩 5 分

千川コミュニティガーデン詳細ホームページ:<https://www.city.toshima.lg.jp/610/saien/2604210913.html>



※区の最高指針である「基本構想」の理念に掲げる共創の推進を体現していくことを目的に、令和 7 年度に創設。豊島区をよりよくしたい企業等から、地域課題の解決につながる具体的な提案をもらい、企業等のアイデアやノウハウを活用して実施する継続性のある事業に対し、区が支援を行う。

■アクセスマップ



■千川コミュニティガーデン(千川中学校プール跡地)の移り変わり
DAIKEN 株式会社が草刈り・整備



整備前の様子



現在の様子